

グローバル通信

長崎県立口加高等学校グローバルコース 第6号 平成30年7月31日

フィールドワーク「島原半島の成り立ちを知る」

7月23日（月）、グローバルコース（2期生）がフィールドワークを行いました。今回のフィールドワークでは、生徒が自分たちで考案したコース（龍石海岸→日野江城跡→早崎半島）を巡り、「島原半島形成の過程」について学びました。ジオパーク協議会の大野希一先生のご指導のもと、火山活動と島原半島の密接な関わりや、火山が人々の生活に与えた影響などを学ぶことができました。

龍石海岸



世の中の事象には、何にでも根拠があるんだと思った。例えば、地層の石が丸いのは、土石流によって流れてきたからだということや、早崎の玄武岩の形が特徴的なのは、火山の噴火の様子に関係していることや、イルカが定住しているのは、潮の流れが速いことと海底の複雑な地形の影響でプランクトンがたくさんいるからなど、必ず筋の通った根拠があることが分かった。（生徒感想より）

日野江城跡



早崎半島

